

決算補足説明資料

2023年11月期

象印マホービン株式会社

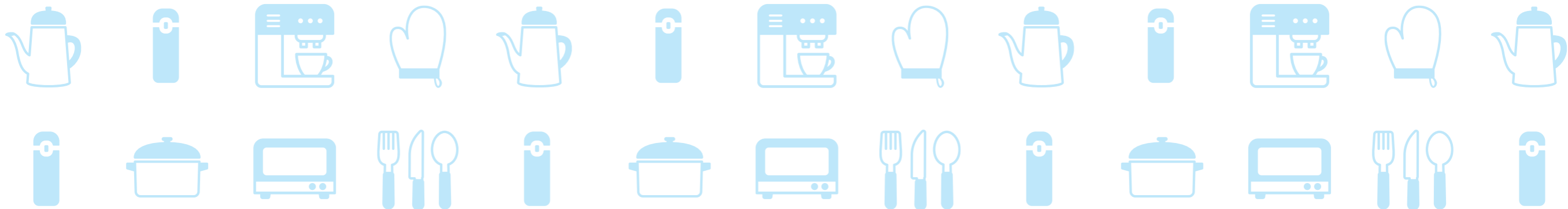
2023年12月25日



I. 2023年11月期 連結決算実績 P.02

II. 2024年11月期 連結業績予想 P.13

III. 株主還元 P.19



I . 2023年11月期 連結決算実績



① 製品区分別売上高構成比/主要製品

生活家電



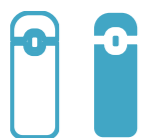
- 空調・冷暖房
加湿器



- キッチン家事
食器乾燥機

- その他生活家電

リビング



- ガラスマホービン
ガラスポット



- ステンレスマホービン
ステンレスボトル

- その他リビング

調理家電



- 炊飯調理
炊飯ジャー



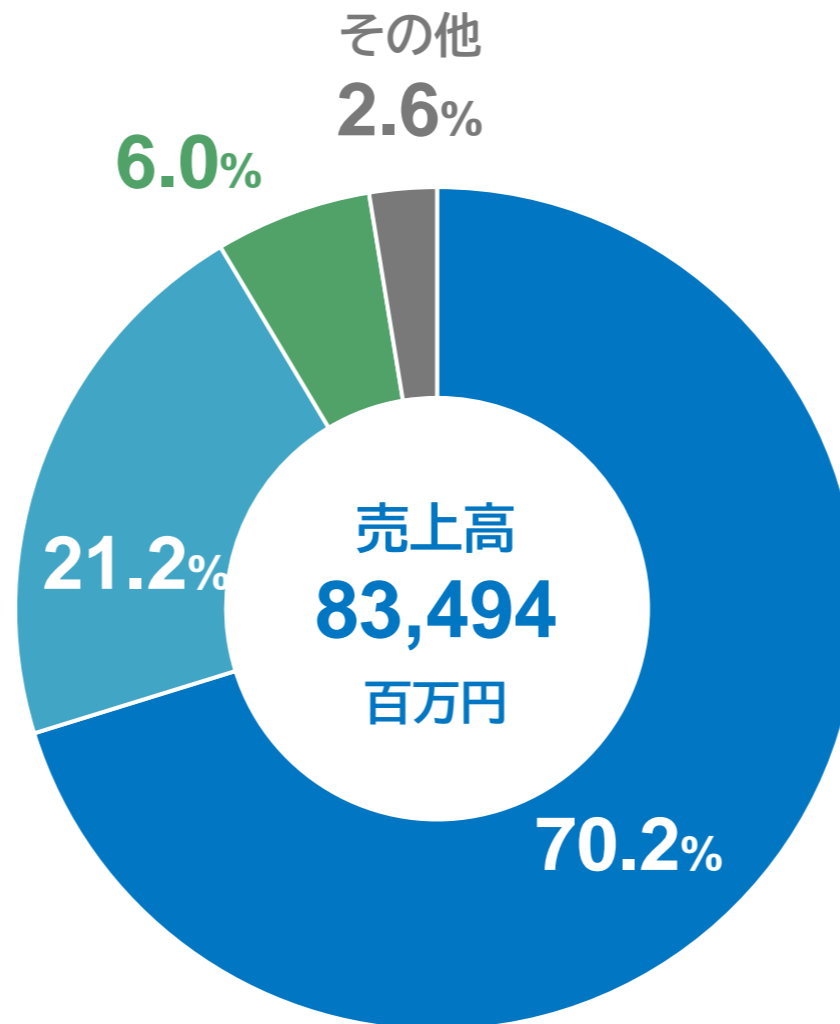
- 湯沸調理
電気ポット



- 電気調理
オーブントースター
ホットプレート



- レンジ調理
オーブンレンジ

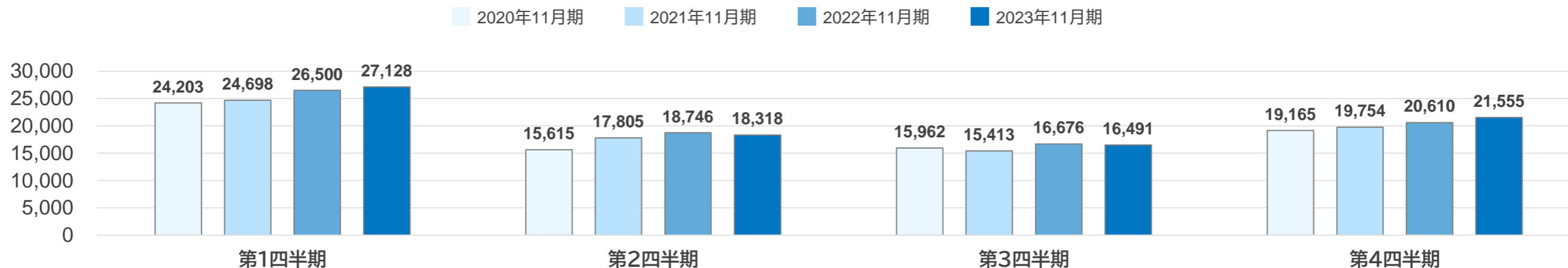


② 四半期業績比較



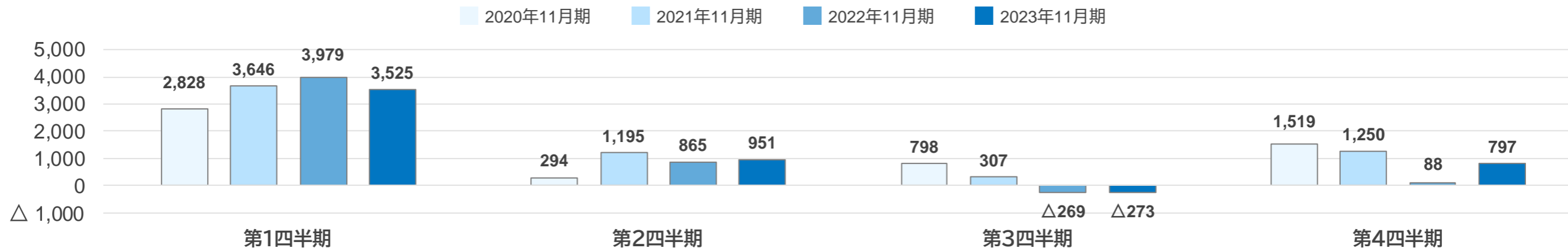
売上高

単位:百万円



営業利益

単位:百万円



③ 決算の概要



 **国内** $\Delta 1,116$ 百万円
(対前年同期)

調理家電

炊飯ジャーはマイコン及び圧力IH炊飯ジャーが苦戦したことにより、前年実績を下回った。電気ポットは低調だったが、電気ケトルは好調に推移した。新規カテゴリ商品のオープンレンジは売上増加に寄与したものの、電気調理器具では、市場の縮小が続くホットプレートやオーブントースターなどの販売が低調で、前年実績を下回った。

リビング

ステンレススープジャーやステンレスポットは好調に推移したが、ステンレスボトルが低調で、ほぼ前年並みの実績にとどまった。

生活家電

加湿器や食器乾燥器などが低調で、前年実績を下回った。

 **海外** +2,077百万円
(対前年同期)

調理家電

中国や東南アジアで電気ポットなどが低調だったが、北米と東南アジアで炊飯ジャーは好調に推移し、全体では前年実績を上回った。

リビング

北米の販売は低調だったが、台湾や東南アジア、韓国でステンレス製品が好調に推移したことにより、前年実績を上回った。

生活家電

加湿器が韓国で好調に推移した。

売上高要因 $\Delta 364$ 百万円

売上総利益率要因 +2,470百万円

販売費及び一般管理費要因 $\Delta 366$ 百万円

為替の影響 $\Delta 1,402$ 百万円

2022年11月期 : 1ドル = 126円
2023年11月期 : 1ドル = 139円

④ 損益計算書(P/L)

	2022年11月期		2023年11月期		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	82,534	100.0%	83,494	100.0%	960	1.2%
売上総利益	24,985	30.3%	26,130	31.3%	1,145	4.6%
販売費及び一般管理費	20,320	24.6%	21,130	25.3%	809	4.0%
営業利益	4,664	5.7%	5,000	6.0%	336	7.2%
経常利益	5,815	7.0%	6,496	7.8%	680	11.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,658	4.4%	4,441	5.3%	782	21.4%

単位:百万円、%

⑤ 地域別製品区分別売上高/営業利益

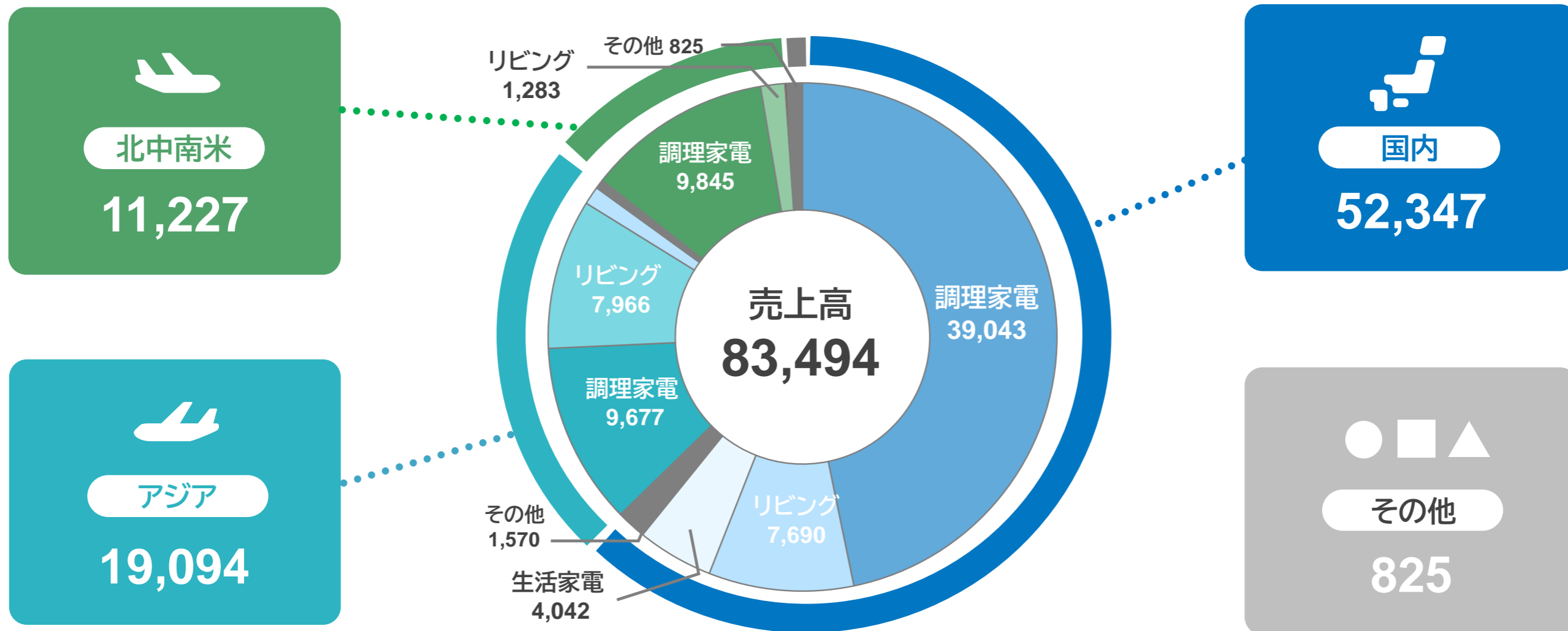
2023年11月期

単位:百万円、%

	国内	海外				計	合計
		アジア	内、中国	北中南米	その他		
調理家電	39,043	9,677	3,503	9,845	64	19,587	58,631
対前年同期 増減率	△2.8%	△7.5%	△19.9%	17.8%	900.4%	4.0%	△0.6%
リビング	7,690	7,966	4,389	1,283	756	10,006	17,696
対前年同期 増減率	△0.2%	8.5%	△1.8%	△6.2%	15.9%	6.9%	3.7%
生活家電	4,042	967	33	—	—	967	5,009
対前年同期 増減率	△4.8%	235.9%	31.4%	—	—	235.9%	10.5%
その他	1,570	483	160	98	4	586	2,156
対前年同期 増減率	17.8%	△6.2%	△8.1%	31.6%	3.5%	△1.4%	11.9%
売上高	52,347	19,094	8,086	11,227	825	31,147	83,494
構成比	62.7%	22.9%	9.7%	13.4%	1.0%	37.3%	100.0%
対前年同期 増減率	△2.1%	2.6%	△10.6%	14.6%	24.3%	7.1%	1.2%
営業利益	912	2,210	555	1,860	17	4,088	5,000
利益率	1.7%	11.6%	6.9%	16.6%	2.1%	13.1%	6.0%
構成比	18.2%	44.2%	11.1%	37.2%	0.4%	81.8%	100.0%
対前年同期 増減率	94.3%	△20.3%	△53.2%	30.3%	△467.4%	△2.5%	7.2%

⑥ 地域別製品区分別売上高

単位:百万円



⑦ 製品区分別売上高(詳細)

	2022年11月期		2023年11月期		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	82,534	100.0%	83,494	100.0%	960	1.2%
調理家電 計	59,007	71.5%	58,631	70.2%	△375	△0.6%
炊飯調理	37,644	45.6%	37,371	44.8%	△272	△0.7%
湯沸調理	9,314	11.3%	8,509	10.2%	△804	△8.6%
電気調理	11,126	13.5%	10,182	12.2%	△943	△8.5%
レンジ調理	921	1.1%	2,566	3.1%	1,645	178.4%
リビング 計	17,065	20.7%	17,696	21.2%	631	3.7%
ガラスマホービン	1,395	1.7%	1,503	1.8%	108	7.7%
ステンレスマホービン	15,521	18.8%	15,991	19.2%	470	3.0%
その他リビング	148	0.2%	201	0.2%	52	35.1%
生活家電 計	4,533	5.5%	5,009	6.0%	476	10.5%
空調・冷暖房	3,553	4.3%	4,099	4.9%	546	15.4%
キッチン家事	499	0.6%	441	0.5%	△57	△11.5%
その他生活家電	480	0.6%	468	0.6%	△12	△2.6%
その他	1,927	2.3%	2,156	2.6%	229	11.9%

単位:百万円、%



炊飯調理

炊飯ジャー



湯沸調理

電気ポット・ケトル



電気調理

ホットプレート・コーヒーマーカー・
オーブントースター

レンジ調理

オープンレンジ



ガラスマホービン

ガラスポット



ステンレスマホービン

ステンレスボトル・タンブラー・スープジャー



空調・冷暖房

加湿器・空気清浄機

キッチン家事

食器乾燥機

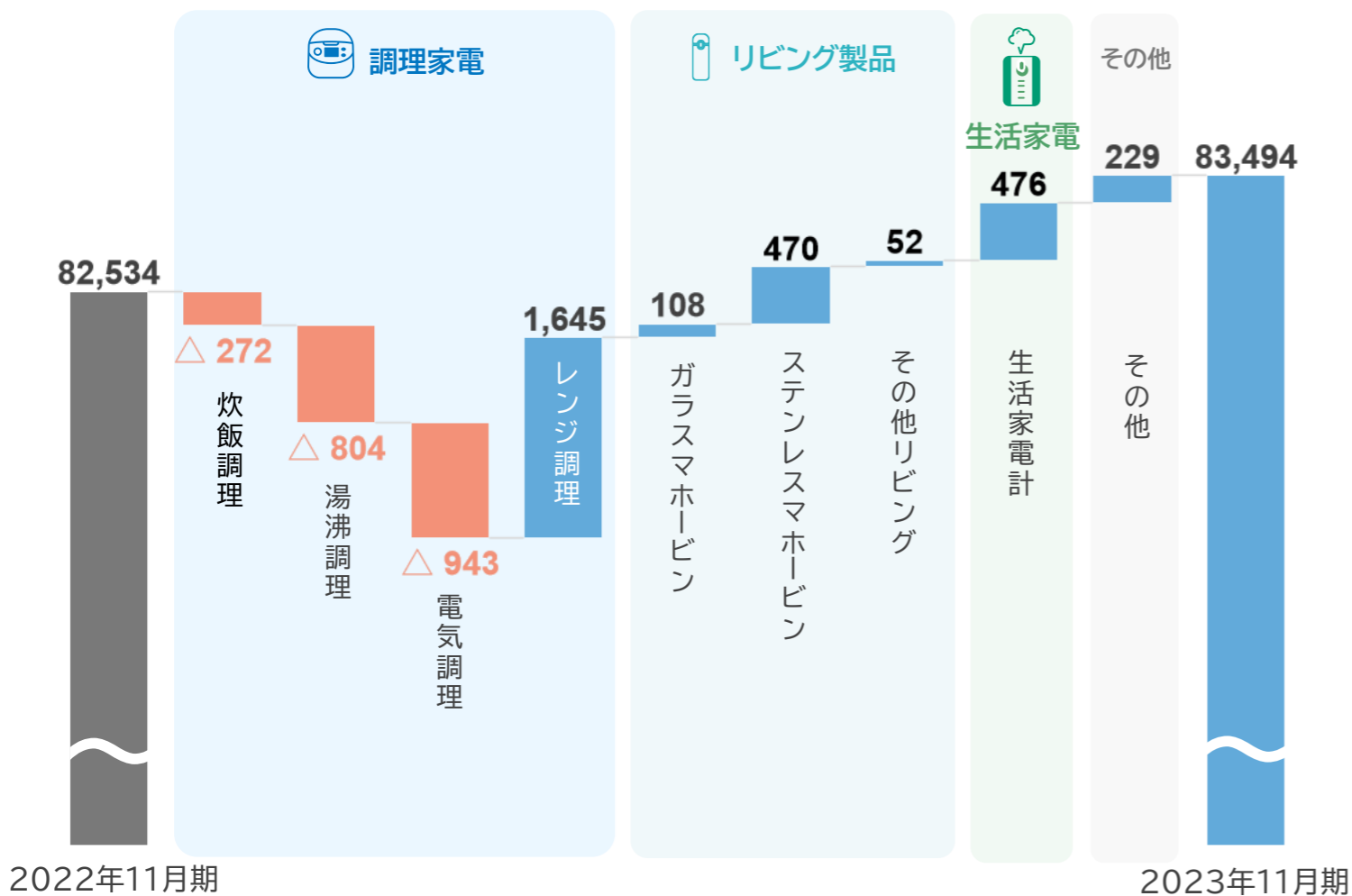
その他

飲食事業 など

⑧ 売上高/営業利益増減要因 対前年同期

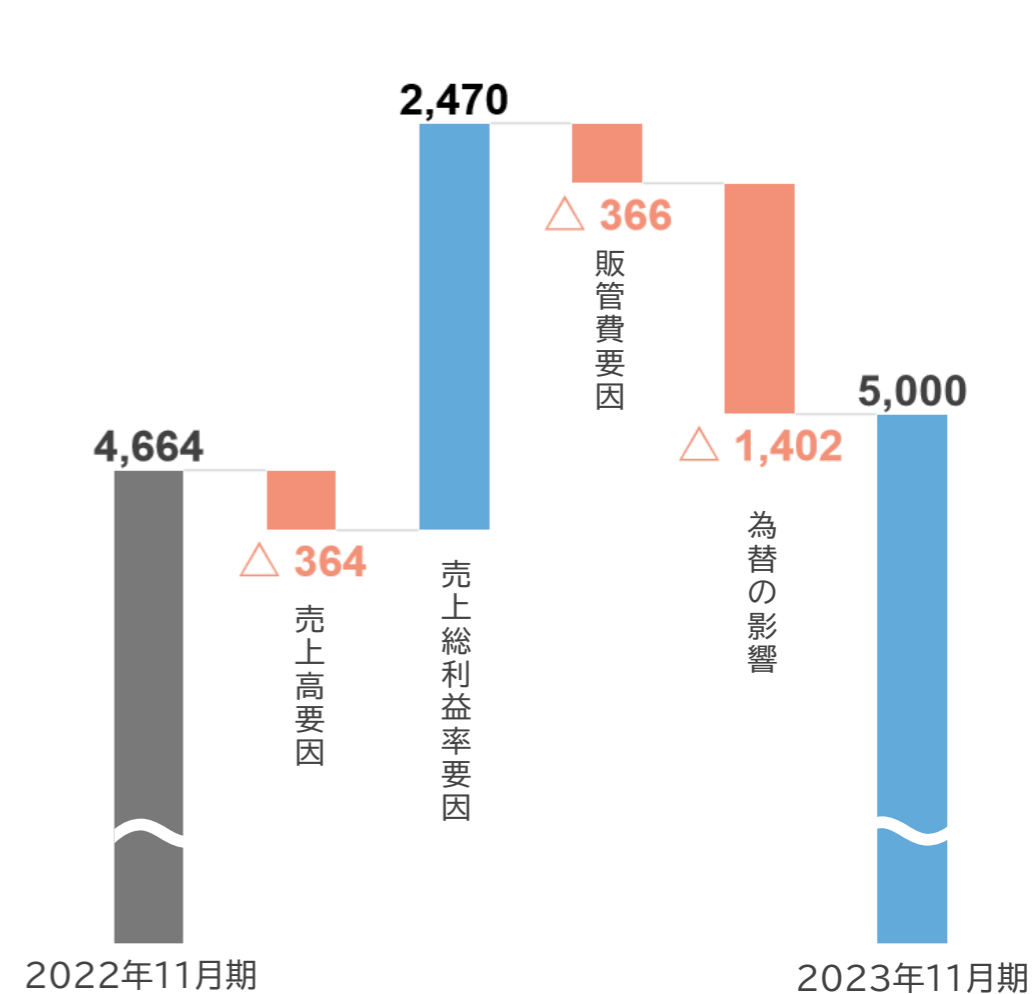
売上高

単位:百万円



営業利益

単位:百万円



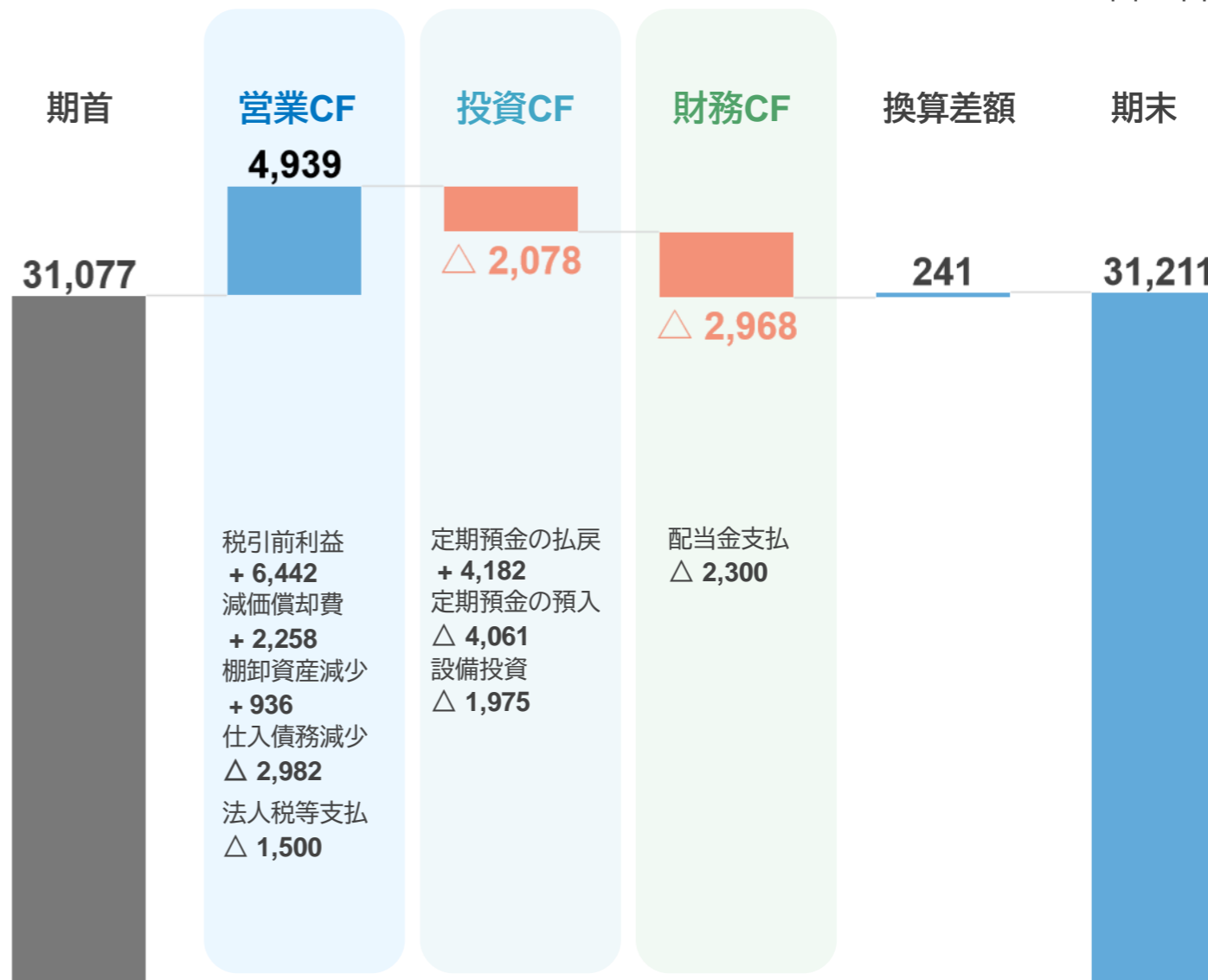
⑨ 貸借対照表(B/S)

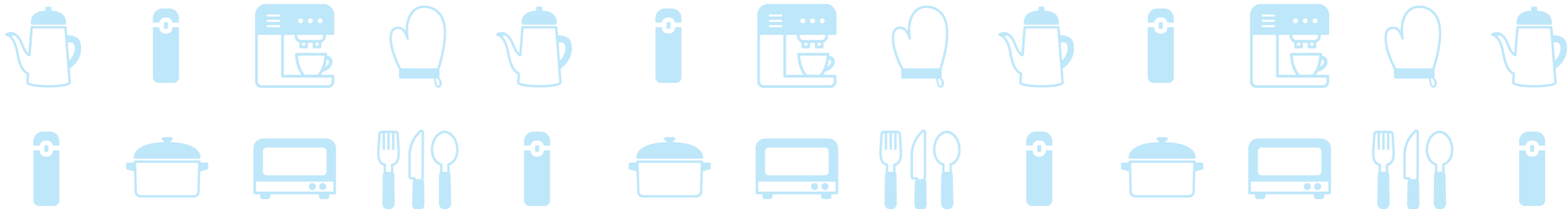
	2022年11月20日	2023年11月20日	増減額	単位:百万円
流動資産	84,955	83,640	△1,315	
現金及び預金	34,119	34,198	78	
商品及び製品	25,271	24,254	△1,017	
その他	25,564	25,187	△376	
固定資産	26,229	28,777	2,548	
有形固定資産	14,409	14,576	166	
無形固定資産	629	717	87	
投資その他の資産	11,189	13,484	2,294	
資産 合計	111,184	112,418	1,233	
負債 合計	29,906	27,118	△2,787	
純資産 合計	81,278	85,299	4,020	
負債純資産 合計	111,184	112,418	1,233	

⑩ キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	2022年 11月期	2023年 11月期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 279	4,939	5,218
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,586	△ 2,078	508
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 2,923	△ 2,968	△ 45
現金及び現金同等物に 係る換算差額	1,656	241	△ 1,414
現金及び現金同等物の 増減額	△ 4,132	134	4,267
現金及び現金同等物の 期首残高	35,209	31,077	△ 4,132
現金及び現金同等物の 期末残高	31,077	31,211	134



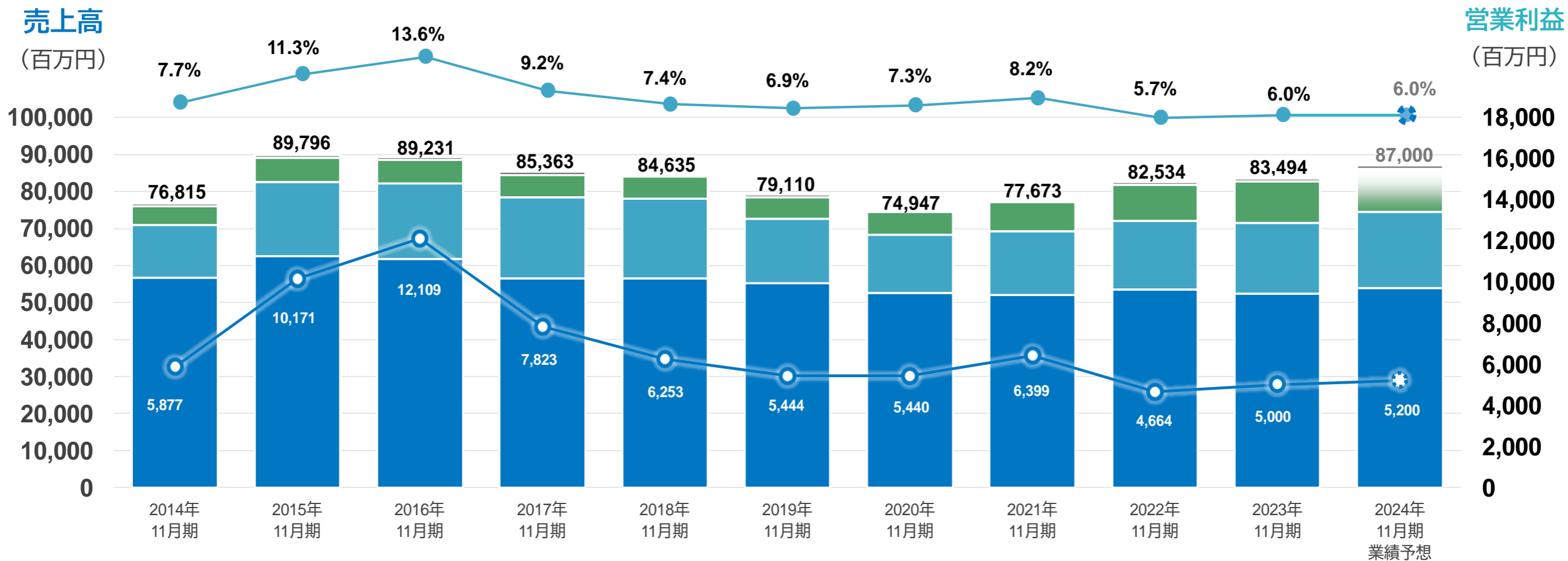


Ⅱ. 2024年11月期 連結業績予想



① 業績推移

■ 日本
 ■ アジア
 ■ 北中南米
 ■ その他
 ○ 営業利益
 ● 営業利益率



② 損益計算書(P/L)

	2023年11月期		2024年11月期 業績予想		対前年同期	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	83,494	100.0%	87,000	100.0%	3,505	4.2%
売上総利益	26,130	31.3%	27,640	31.8%	1,509	5.8%
販売費及び一般管理費	21,130	25.3%	22,440	25.8%	1,309	6.2%
営業利益	5,000	6.0%	5,200	6.0%	199	4.0%
経常利益	6,496	7.8%	5,700	6.6%	△796	△12.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,441	5.3%	5,000	5.7%	558	12.6%
減価償却費	2,258	—	1,891	—	△367	△16.2%
設備投資額	2,119	—	4,189	—	2,069	97.6%
研究開発費	959	—	938	—	△20	△2.2%
為替レート[米ドル]	139円	—	140円	—	1円安	—

単位:百万円、%

③ 地域別製品区分別売上高

2024年11月期 業績予想

単位:百万円、%

	国内	海外				計	合計
		アジア	内、中国	北中南米	その他		
調理家電	40,090	10,930	4,150	10,110	100	21,140	61,230
対前年同期 増減率	2.7%	12.9%	18.4%	2.7%	55.7%	7.9%	4.4%
リビング	7,740	8,310	4,500	1,540	730	10,580	18,320
対前年同期 増減率	0.6%	4.3%	2.5%	20.0%	△3.6%	5.7%	3.5%
生活家電	4,320	1,110	50	—	—	1,110	5,430
対前年同期 増減率	6.9%	14.8%	50.7%	—	—	14.8%	8.4%
その他	1,750	250	10	20	—	270	2,020
対前年同期 増減率	11.4%	△48.3%	△93.8%	△79.7%	△100.0%	△54.0%	△6.3%
売上高	53,900	20,600	8,710	11,670	830	33,100	87,000
構成比	62.0%	23.7%	10.0%	13.4%	1.0%	38.0%	100.0%
対前年同期 増減率	3.0%	7.9%	7.7%	3.9%	0.5%	6.3%	4.2%

④ 製品区分別売上高(詳細)

	2023年11月期		2024年11月期 業績予想		対前年同期		単位:百万円、%
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
売上高	83,494	100.0%	87,000	100.0%	3,505	4.2%	
調理家電 計	58,631	70.2%	61,230	70.4%	2,598	4.4%	
炊飯調理	37,371	44.8%	37,610	43.2%	238	0.6%	
湯沸調理	8,509	10.2%	8,440	9.7%	△69	△0.8%	
電気調理	10,182	12.2%	10,330	11.9%	147	1.4%	
レンジ調理	2,566	3.1%	4,850	5.6%	2,283	88.9%	
リビング 計	17,696	21.2%	18,320	21.1%	623	3.5%	
ガラスマホービン	1,503	1.8%	1,690	1.9%	186	12.4%	
ステンレスマホービン	15,991	19.2%	16,420	18.9%	428	2.7%	
その他リビング	201	0.2%	210	0.2%	8	4.4%	
生活家電 計	5,009	6.0%	5,430	6.2%	420	8.4%	
空調・冷暖房	4,099	4.9%	4,450	5.1%	350	8.5%	
キッチン家事	441	0.5%	470	0.5%	28	6.4%	
その他生活家電	468	0.6%	510	0.6%	41	8.9%	
その他	2,156	2.6%	2,020	2.3%	△136	△6.3%	



炊飯調理

炊飯ジャー



湯沸調理

電気ポット・ケトル



電気調理

ホットプレート・コーヒーメーカー・
オーブントースター



レンジ調理

オープンレンジ



ガラスマホービン

ガラスポット



ステンレスマホービン

ステンレスボトル・タンブラー・フードジャー



空調・冷暖房

加湿器・空気清浄機

キッチン家事

食器乾燥機

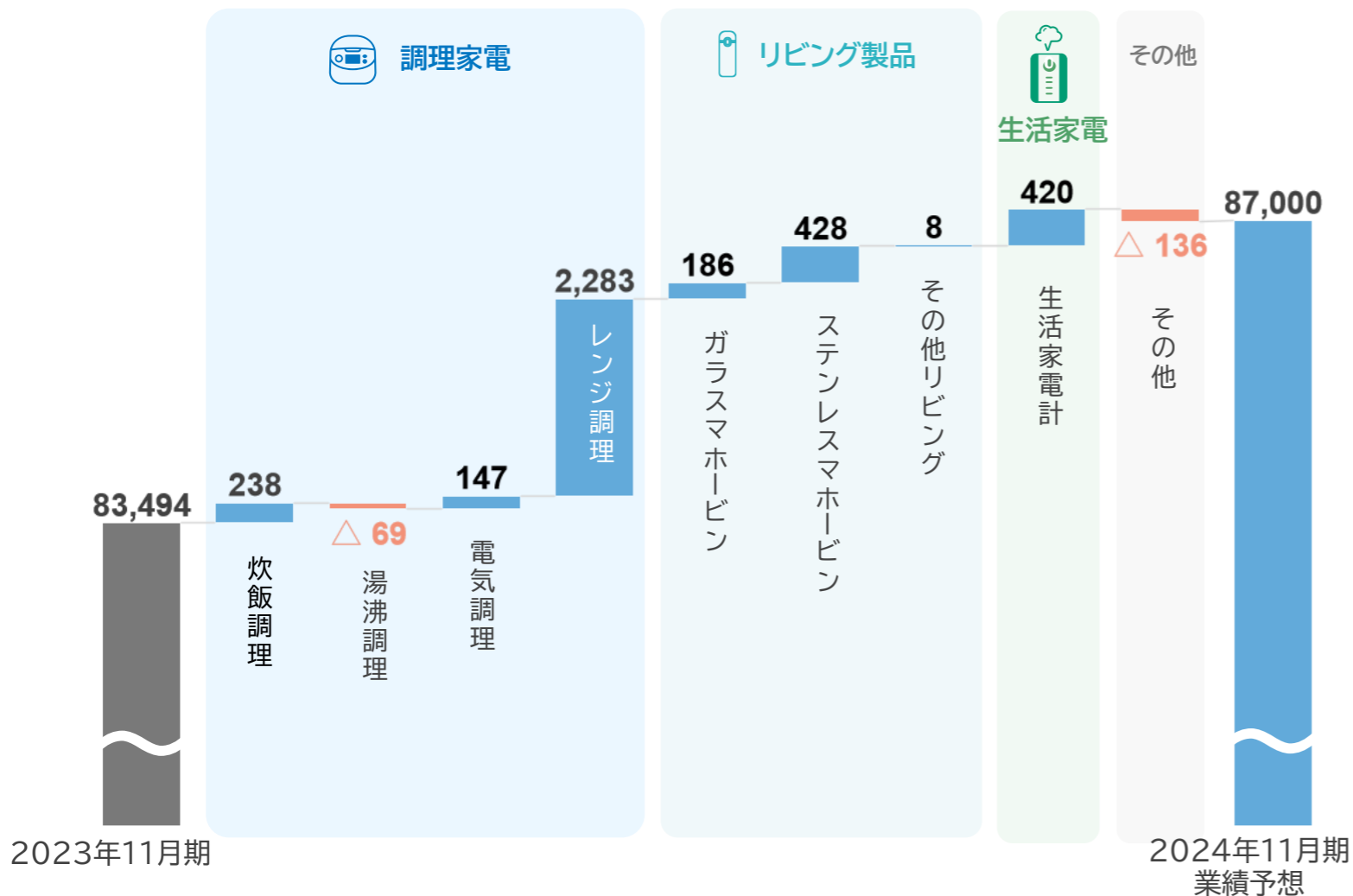
その他

飲食事業 など

⑤ 売上高/営業利益増減要因 対前年同期

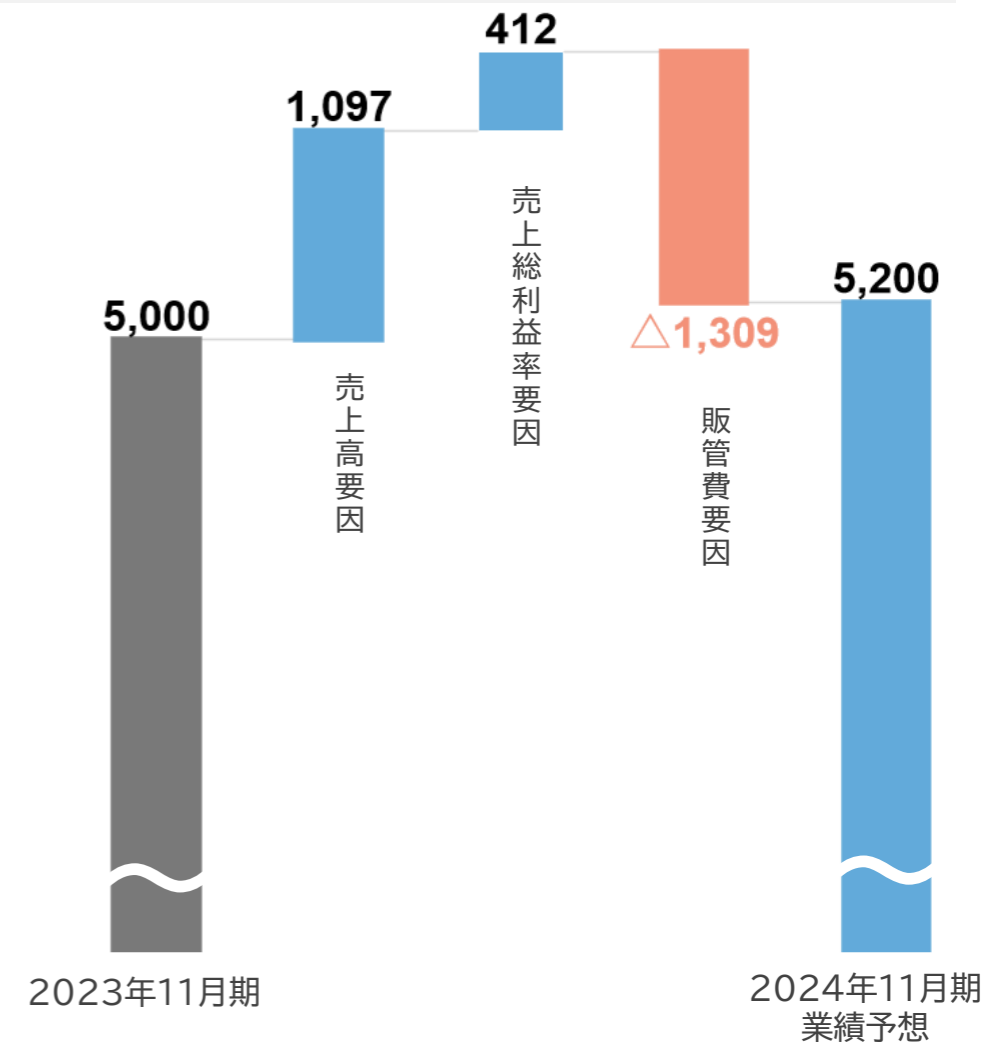
売上高

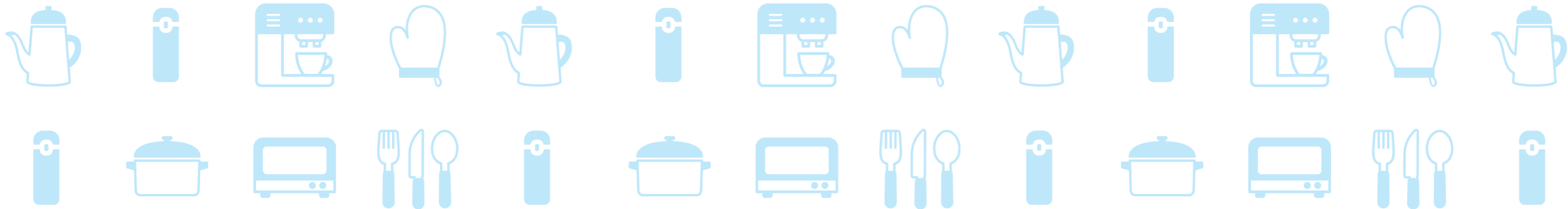
単位:百万円



営業利益

単位:百万円





Ⅲ. 株主還元



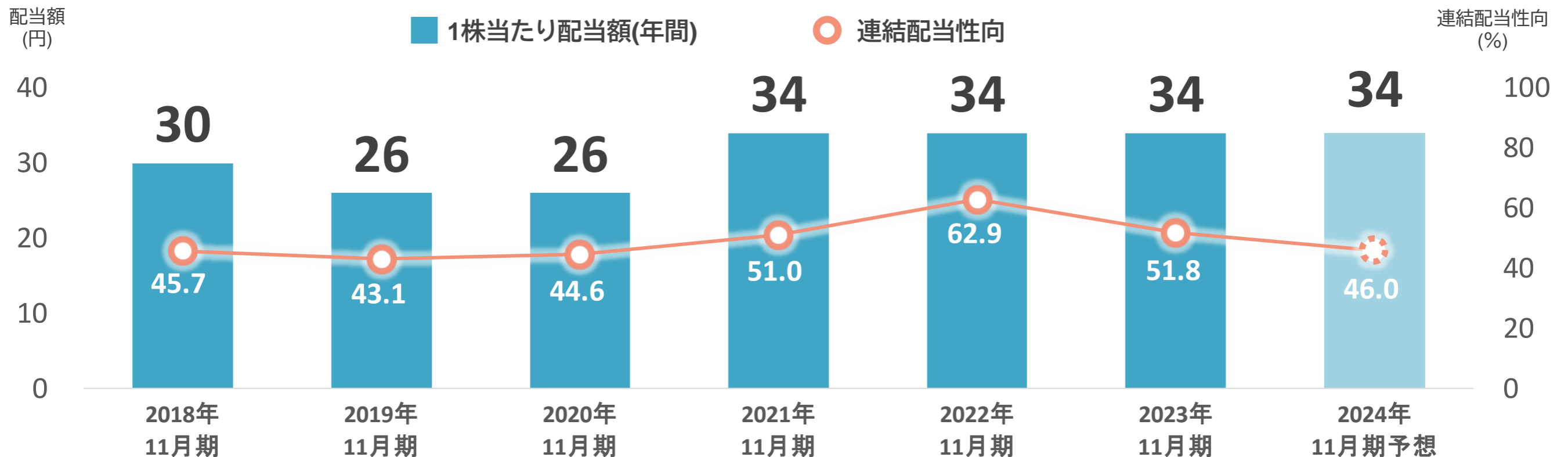
Ⅲ. 株主還元

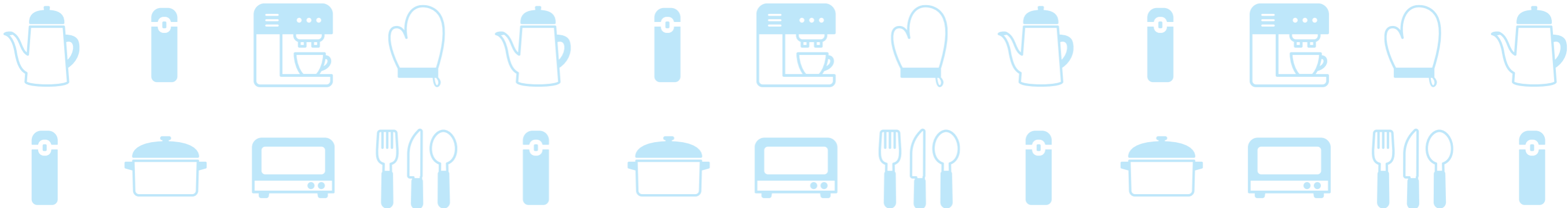
方針

当社は、株主に対する利益還元を重要政策の一つと考えており、企業基盤の強化ならびに将来の事業展開のための内部留保や収益見通しなどを総合的に勘案しながら、**連結配当性向50%以上**を目安として安定的な配当の維持に努めていく所存です。また、自己株式取得を含め、2023年-2025年の**3カ年累計の総還元性向を100%以上**とする方針であります。

連結配当性向

2018年11月期については、100周年記念配当8.0円が含まれております。





将来見通し等に関する注意事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。



お問い合わせ先

06-6356-2368

証券コード:7965 (東証プライム)